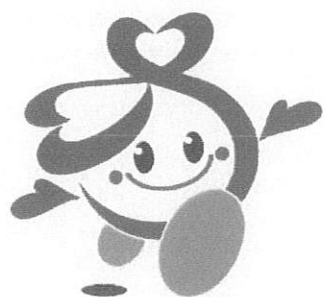


平成31年度
(2019年度)

事業計画書



社会福祉法人 大野城市社会福祉協議会

大野城市社会福祉協議会の理念と目標

理 念

私たちのまち、大野城と市民（人）を愛する

この理念を基本として次の目標を掲げます。

目 標

地域は、福祉情報の宝庫であり、
その中からニーズや課題を的確に把握し、
地域住民と共にその課題の解決に向けた取り組みを行い、
住み慣れた地域で
「安心して安全に暮らせるまちづくり」を目指します。

2019年度事業計画

日本の超高齢社会における地域住民の福祉課題は、多種多様かつ複雑なうえに複合化し、そのことに対応するために諸制度の改正は加速度を増しています。

社会福祉協議会は、社会福祉法第109条にその目的が「地域課題の解決に一翼を担うことが社会的使命」と明記されています。

全国社会福祉協議会では「社協・生活支援活動強化方針」を見直し、2017年5月に「行動宣言と第2次アクションプラン」(下記参照)を提示しています。

この「行動宣言と第2次アクションプラン」を基軸とし大野城市福祉課による評価を踏まえ、「第2期大野城市地域福祉活動における市民活動推進計画」にあわせ、「市社協の使命を認識し実行する」をスローガンに2018年～2020年大野城市社協中期事業計画を課ごとで計画を作成いたしました。今後、計画(P)→実行(D)→検証(C)→見直し(A)サイクルで継続的に進めてまいります。その進捗状況については、会長のもと毎月開催している所属長会議(課長会議)にて共有し意見交換を行ってまいります。また、昨年より課を横断的したプロジェクトチーム<①ボランティアエントリーシステム②ふくしフェスティバル③権利擁護事業④学校における福祉教育⑤第2期市民福祉活動推進計画>の機能を事業に発揮してまいります。

全社協の提示を受け、福岡県社会福祉協議会では、地域共生社会づくりにおける市町村社協の取り組み事例を紹介し、意識向上と気づきによる創意工夫を後押しする「事例集」を作成しています。中に当会のおこなっている各課横断的の共有連携が取り上げられました。

当会の職員は専門的な見地を深める努力を重ね、職員総数(常勤31名)のうち社会福祉士8名、介護支援専門員6名、介護福祉士9名が高度な専門資格を取得しており、その知的能力と実務経験を最大限に活かし、士気が高揚する機会を創出してまいります。

★参考：全社協「社協発展・強化計画」・第2次アクションプランより★

【中期計画基本コンセプト】

「地域共生社会の実現」に向けた社協実践の着実な推進

【行動宣言：第2次アクションプラン】

「強化方針」○あらゆる生活課題への対応

○地域のつながりの再構築

「実現のために強化すべき行動」

1. アウトリーチの徹底
相談・支援体制の強化
2. 総合相談体制の構築
3. 生活支援体制づくり
4. 地域づくり活動基盤の整備

「意識すべき事項」

5. 行政とのパートナーシップ

1～5を
5つの
行動目標と
位置づける

2019年度 各課重点事業

【総務企画課】

○健全な法人運営

収入と支出をあわせた財政の管理

法令の学習と法令遵守

○業務の効率化

各課の業務手順段取りを職員相互で点検し、改善をはかる。

システムの効率的な活用と

機器ネットワークの安全性を図るための安定的整備

○総合福祉センター改修工事

トイレ乾式改修・スロープ改修など

【募金課】

○区長会と情報交換を行い、地域福祉と財源について研究

【地域課】

○社協の情報提供のあり方について調査研究

福祉情報を市民に届けるための方法の検討

社協だより・ホームページ SNS 活用における権限と業務の共有

○福祉教育プログラムの開発

学校における福祉教育プログラム大野城市社協版を作成

地域における福祉教育「ふーちゃんゼミナール」Vol. 5改訂

○ふれあいの旅事業の見直し

開催規模・予算規模・開催日時・ボランティアの確保などの検討

【権利擁護課】

○弁護士による法律相談日の増設

市の生活困窮自立支援相談との連携により、早期に解決につなぐ。

○自分らしく人生を生きるためのセミナーなどの開催

具体的な課題アンケートにより抽出し、事業開発を目指し研究する。

○障がい者関連法律の学習と啓発

【居宅介護支援事業】

○介護保険改正を熟知し、本人の望む在宅生活を支援

○社協内の他課と連携し地域福祉の視点で協働

【居宅介護サービス課】

○社協の介護職としての地域貢献

社協だからこそその市実施事業への関り、各課と協働をおこなう。

○安定したサービスの提供

人的配置の短期見直しと人材の育成とともに新しい人材を確保する。

○コストの見直し

付加価値など有効な費用分担を行う。

★大野城市社会福祉協議会は、

「我が事、丸ごと」で地域共生社会の実現に一丸となって行動してまいります。

2019年度 大野城市社会福祉協議会 主な事業・会議予定表(前期)

月	日	曜日	事業・行事	事務局会議等
4	1	月	社協だより（ふくしんぼ174号）発行	
	8	月		コミュニティ福祉部会連協
	10	水		福祉委員会
	未定			広報委員会
5	未定		第1回大野城市やすらぎのまち市民協議会	
	未定			平成30年度監査
	未定			正副会長会
	未定			総務委員会
	未定			広報委員会
6	1	土	社協だより（ふくしんぼ175号）発行	
	3	月		コミュニティ福祉部会連協
	12	水		福祉委員会
	未定			理事会・評議員会
				広報委員会
	未定		子育て支援者つながろう会	
7	13	土	職員研修（接遇）	
	未定		重度障がい者リフレッシュ事業	
	未定		コミ心配ごと相談	
8	1	木	社協だより（ふくしんぼ176号）発行	
	2	金	福祉教育基礎研修会	
	3	土	小中ふれあいの旅事前研修	
	5	月		コミュニティ福祉部会連協
	24～25	土日	小中ふれあいの旅	
	26	月	第2回やすらぎのまち市民協議会	
	未定 (下旬)			共同募金会支会理事会
	未定			広報委員会
	未定		コミ心配ごと相談	
	未定			成年後見運営委員会
9	未定		赤い羽根共同募金のつどい	
	未定			福祉事業委員会

2019年度 大野城市社会福祉協議会 主な事業・会議予定表(後期)

月	日	曜日	事業・行事	事務局会議等
10	1	火	社協だより（ふくしんぼ177号）発行	
	1	火	共同募金運動開始（12/31まで）	
	7	月		コミュニティ福祉部会連協
	9	水		福祉委員会
	12	土	ふれあいの旅2019事前研修	
	12	土	訪問介護定例研修	
	26	土	訪問介護定例研修	
	26～27	土日	ふれあいの旅2019	
	未定		第3回大野城市やすらぎのまち市民協議会	
	未定			広報委員会
11	未定			上半期監査
12	1	日	社協だより（ふくしんぼ178号）発行	
	1	日	ふくしフェスティバル2019	
	2	月		コミュニティ福祉部会連協
	11	水		福祉委員会
	14	土	職員研修（人権）	
	未定			広報委員会
1	未定		第4回大野城市やすらぎのまち市民協議会	
	未定		相談事業懇親会	
	未定			広報委員会
2	1	土	社協だより（ふくしんぼ179号）発行	
	3	月		コミュニティ福祉部会連協
	12	水		福祉委員会
	未定		心配ごと相談引継研修	
	未定			成年後見運営委員会
	未定			福祉事業委員会
3	11	水	おおのじょうボランティアのつどい	
	未定		在宅介護者のつどい	
	未定		第5回大野城市やすらぎのまち市民協議会	
	未定			総務委員会
	未定			正副会長会
	未定			理事会・評議員会
	未定			広報委員会
	未定			共同募金会支会理事会

※ 毎月第2土曜日は介護サービス定例研修